

令和6年度 公共施設マネジメントの進捗状況について

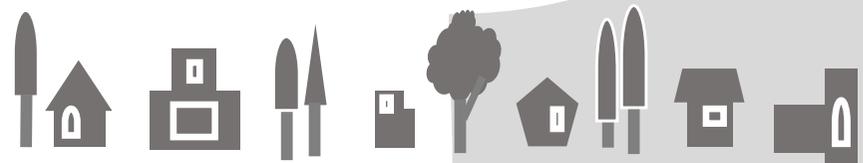
日光市財務部資産経営課

公共施設マネジメント係



令和6年度の取組

- ◎公共施設等に関する民間提案制度
- ◎市有財産ポテンシャル調査業務の実施
- ◎鬼怒川温泉駅前再整備に向けての検討
- ◎市有公衆トイレの整理について



公共施設等に関する民間提案制度



公共施設等に関する民間提案制度

民間提案制度とは

- ・民間事業者より公共施設の利活用に貢献する提案を求め、事業化する制度
- ・提案内容は財政コストの軽減、または市民サービスの向上に資するものが条件

<想定される提案内容>

未利用地・低利用施設(土地)の利活用、広告掲載など

市のメリット

- ・公共施設の有効活用による市民サービスの向上が期待される
- ・公共施設維持管理コストの低減

民間事業者のメリット

- ・市有財産を活用した事業の実施が可能になる

公共施設等に関する民間提案制度

令和6年度に提案を受け付けた市有施設



①旧小百小学校



②旧安良沢小学校

【提案条件】

- ★公共サービスの向上
- ★未利用施設等の利活用
- ★マネジメントに貢献
- ★市の財政コスト軽減

令和7年3月に提案内容のプレゼンテーション審査を行い、提案の採否を判断する

市有財産ポテンシャル調査業務の実施



市有財産ポテンシャル調査業務の実施

業務の目的

公共施設の利活用を推進するために、民間事業者の有効活用が期待できる市有財産を調査・分析し、優先的に活用を図るべき財産を抽出することで積極的な民間活力の導入を図る。

【調査対象施設】

- ① 立地が好条件であり、利用促進が期待できる施設及び市有地（9施設）
- ② 廃校利活用の観点から、抽出した学校施設（7施設）
- ③ 民間活力の導入が期待できる公園施設（5施設）
- ④ 更なる民間活力の導入を検討する施設（3施設）
- ⑤ 担い手や人材の不足が深刻なため民間事業者の経営参画の可能性を確認する施設（7施設）

市有財産ポテンシャル調査業務の実施

事業スケジュール

R6. 5月～7月	<ul style="list-style-type: none">・ 議員全員協議会に報告、調査対象施設の確定・ 入札の実施
8月～ R7.1月	ポテンシャル調査の実施及び施設所管課との調整 ※優先調査施設を整理し、段階的に結果をまとめ早期に民間提案制度の活用を図る。その際は、個別に議会と協議する。
2月～3月	調査結果の報告及び今後の取組について協議 (常任委員会、議員全員協議会)
4月以降	民間提案制度公募型（ショートリスト）の募集開始

※業務の進捗により、スケジュールは変更となる場合がある

鬼怒川温泉駅前再整備に向けての検討



鬼怒川温泉駅前再整備に向けての検討

鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会

鬼怒川温泉駅前の整備にあたり、市民の立場から幅広く必要な意見を求めるために設置された委員会。

第3回会議では駅前再整備基本方針(案)の合意形成が図られた。

会議	開催日	概要
第1回 会議	令和6年 7月	鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会の概要について 藤原総合文化会館検討専門部会での検討の経緯について 鬼怒川温泉駅前再整備における検討の視点について
第2回 会議	令和6年 9月	第1回温泉駅前委員会の結果と今後の協議について 公共施設等の一体的整備の方針について
第3回 会議	令和7年 1月	藤原地域における市有財産のポテンシャル調査結果について 鬼怒川温泉駅前再整備区域のポテンシャル調査結果について 鬼怒川温泉駅前再整備基本方針(案)

市有公衆トイレの整理について



市有公衆トイレの整理について

200㎡未満の小規模施設はマネジメント計画実行計画の対象外だが、施設数が326施設と多く、課題の1つ。

特に公衆トイレは、施設数が103施設に上ることから、低利用トイレの廃止や老朽化している箇所の改修等による適正化の検討を進める。

【検討の対象となる施設 (一例)】

- ・著しく水道使用量が少なく、利用者数が少ないと予測される施設
- ・和式から洋式便器に更新されていない施設
- ・半径1km以内に他の公衆トイレがある施設

時期	取組内容
令和5年度～ 令和6年度	所管部署に対し、公衆トイレの老朽化の程度や、改修の対象となる施設かを判断するため、情報の提供を依頼
令和7年度	整理の対象となる施設について、地元の意向や地域の特色等を踏まえたうえで改修や統廃合の実施を検討していく